

ゼロ・ウェイスト

急募

今年度、町は「ゼロ・ウェイスト推進委員会」を設置し、その検討の基礎となるモデル事業の実施などを進めながら、より望ましいごみの減量化を目指していきます。

ゼロ・ウェイストの推進に、ボランティアベースで取り組んでみませんか。次世代を担う行動力のある人を歓迎します。

申込み・問合せ 希望区分・住所・氏名・年齢・電話番号・職業をはがき、ファックス、Eメールで、

締切 四月二四日(金)

住宅用太陽光発電の設置補助スタート

自然エネルギー利用をすることで、温室効果ガスの排出削減ができるよう、住宅用太陽光発電システム設置費用の一部を補助します。

対象 今年四月以降、町内の住宅に太陽光発電システムを設置し、電力会社と電力受給契約を締結する町在住者

あたり七万円(上限二四万円)補助件数 約十件(受付順)申込み 設置前に「交付申請書」を提出

注意 三月以前に設置したものは、補助の対象外です。

※平成二一年一月から、国による補助制度もスタートしています。詳しくは、太陽光発電普及拡大センター(<http://www.ji-pec.or.jp/>)をご覧ください。

区分	活動内容	対象	定員
推進スタッフ(ボランティア)	広報はやまの記事作成など、町民の視点に立った広報を中心に、ゼロ・ウェイストの推進事業をサポート	平日昼間の作業・会合(週に数時間程度)に定期的に参加できる町在住者	2~3人
作業ボランティア	生ごみ処理機のモニター実験を行う「生ごみ資源化モデル事業(夏に予定)」の実施に企画段階から参加	平日昼間の準備会議等(数回)とモデル事業に参加できる町在住者	各数名程度(重複可)
	指定袋の試験運用をする「指定袋モデル事業(夏に予定)」の実施に、企画段階から参加		

問合せ(共通) 環境課 ☎451~453 ☎876-2381

E-mail : kankyoutown.hayama.lg.jp

生ごみ処理の補助制度が広がります

家庭用生ごみ処理機やコンポスターなど、ご家庭での生ごみ処理に対する補助制度が、四月一日から変わります。

非電動式の処理容器については、対象機種が増え、一律千円を負担することになります。事前に電話連絡の上、環境課までお越しください。コンポスター無償貸与は終了となります。

電動式または手動式の生ごみ処理機については、補助率と上限額が上がります。三月三十一日以前に購入した分は、これまでどおり購入金額の二分の一(上限二万円)を補助します。

●説明会を開催

生ごみ処理の補助制度の詳細について、説明会を開催します。ぜひご参加ください。

※事前の申込みは必要ありません。
※車での来場はご遠慮ください。
※会場が葬儀等で使用できない場合は延期します。

日時・場所

教育総合センター：四月十日(金)十時
木古庭会館：四月十一日(土)十時
上山口会館：四月十一日(土)十三時
長柄会館：四月十五日(水)十時
一色岡会館：四月十八日(土)十時
下山口会館：四月十八日(土)十三時
一色小新館：四月二十四日(金)十時
堀内会館：四月二十五日(土)十時
葉桜会館：四月二十五日(土)十三時

対象	対象機器	補助内容
機器を有効に使用して生ごみを継続的に処理し、町の定期的なアンケートに答えられる町在住者	①非電動式の処理容器(コンポスター、バケツ式) ●地上式コンポスター(大・中) ●埋込式コンポスター(ミラコンポ) ※2個で1セット。 ●バケツ式EM処理容器(コック付・コック無) ※2個で1セット。 ②電動式か手動式の生ごみ処理機 ※ごみを粉碎して下水に流すディスパー式は対象外。	①非電動式の処理容器(1世帯2セットまで) 町指定の機種を1セット一律1,000円で窓口販売 ②電動式または手動式の生ごみ処理機(1世帯1基まで) 購入後、購入金額の3分の2(上限3万円)を補助